

♪ サポランド News ♪

2020.5月号
VOL.2

【発行】特定非営利活動法人 在宅支援センターサポートランド二十一

〒819-0373 福岡市西区田尻 2707-3 TEL・FAX (092) -807-4477

在宅支援センター

ひだまり

〒814-0162

福岡市早良区星の原団地32-104

TEL092-874-5003

FAX 092-874-5009

Email hidamari33@sand.ocn.ne.jp

障がい福祉サービス事業所

わくわくランド

〒819-0383

福岡市西区周船寺 3-3-1

TEL092-834-9963

FAX092-834-9964

Email wakulandworks@yahoo.co.jp

今津特別支援学校 放課後等支援事業

ほのぼのルーム

〒819-0165

福岡市西区今津 5413(今津特別支援学校内)

TEL/FAX092-806-8182(ルーム直通)

TEL092-834-7492(事務所)

Email honobono@kdr.biglobe.ne.jp

各事業所の活動は <https://www.support-land21.com> で紹介しています。

ニュース・ブログ等更新していますので、毎日ワンクリックのご支援をお願いします☆

★わくわくランド★



新型コロナウイルスにより国家非常事態宣言を受け、多くの方が自粛され、企業や施設が規模を縮小しての運営を行っています。一日一日の皆さんの頑張りが、少しでも感染者の減少へと繋がることを強く願うばかりです。

もうすぐ国家緊急事態宣言の終了とされている期間が近づいてきていますが、ニュースを見ていると本当にこのまま解除していいのか心配にもなります。もう少し私たちも頑張りの継続が必要なのかもしれません。皆さんも大変だとは思いますが、今一度、気持ちを強く持って、乗り越えていきましょう。

障がい福祉サービス事業所 わくわくランド

施設長 小林 潤也

ご寄付を頂きました！

鈴木 様 / 平尾 様 / 舞鶴高校 様

日頃よりわくわくランドへのご支援をありがとうございます。

5月の予定

2日(土) わくわくランド休所

4日(月) みどりの日(わくわくランド休所)

5日(火) こどもの日(わくわくランド休所)

6日(水) 振替休日(わくわくランド休所)

9日(土) わくわくランド休所

16日(土) わくわくランド休所

22日(金) 早帰り(～14:00)

23日(土) わくわくランド休所

30日(土) わくわくランド休所

6月の予定

6日(土) ロケット作り

13日(土) 家族への手紙作り

20日(土) 卓上バレー大会

23日(火) 早帰り(～14:00)

27日(土) 壁飾り作り

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため 5月11日から5月31日までの土曜日は休所と致します。



ボウリング大会



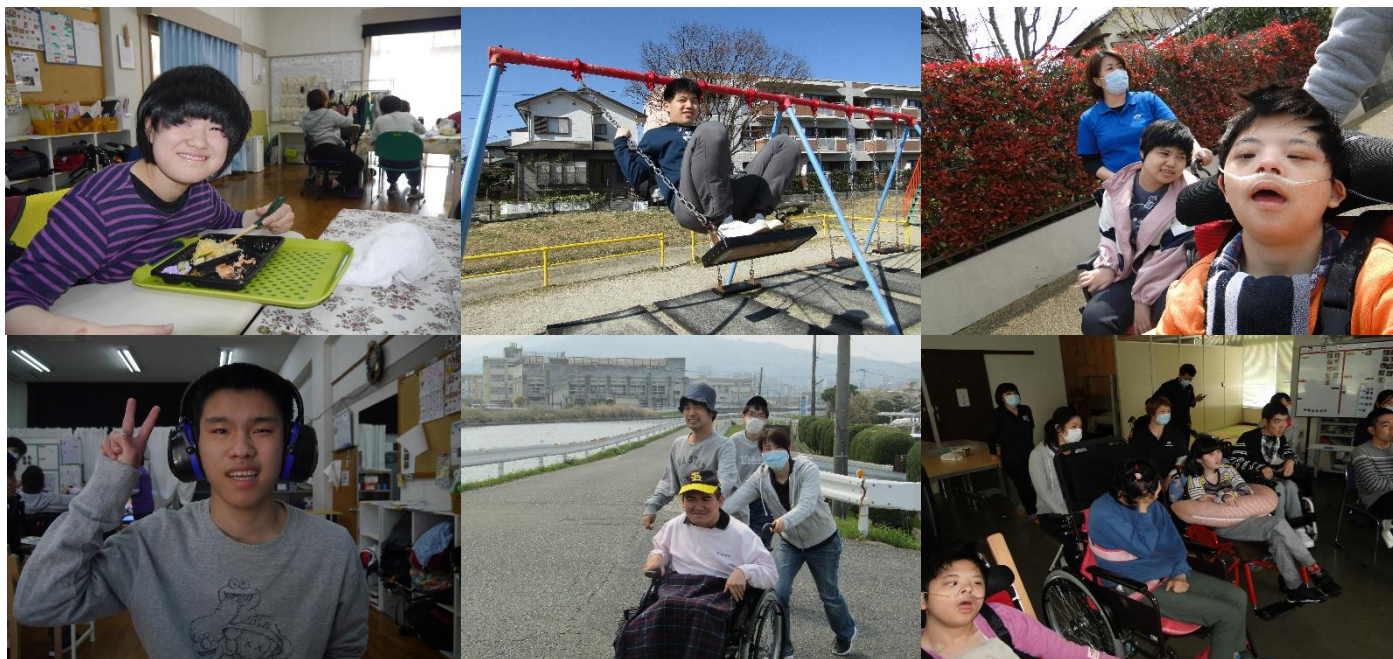
4月4日(土)は、全日本ボウリング大会を行いました！くじを引いてボールを決めたり、助っ人のスタッフを呼びたくさんピンを倒しました！自助具も使ってうまく倒していきみんなで盛り上がりました☆彡



活動風景



今年はウイルスの影響で入所式がなかったですが、各事業所でスライドショーを見ました！4月からは2名の新しいメンバーさんが周船寺に加わりました！新しい仲間と思い出をみんなで作っていきましょう☆彡



☆彡わくわくランド紹介動画☆彡

<https://youtu.be/WmBhcyF0Pil> で検索。もしくは右のQRコードへ！



連日の支援、お疲れ様です。ひだまりでは、居宅での生活の支援や外出の支援を行っています。

新型コロナウイルスを受けての国家非常事態宣言からおよそ3週間が経過しました。現在は更なる期間の延長も検討されています。日常生活にたくさんの制限が出ており、例年ならば連休は利用者の皆様と楽しくお出かけが出来るガイドヘルプも、現在では厳しい状況です。来年の今頃は笑顔で過ごせるよう一丸となって乗り越えていきましょう。

在宅支援センターひだまり

見川 雄太

連日、新型コロナウイルスのため、様々な制限がかかっています。そんな中でも4月という新年度を迎えました。今回は接遇というテーマで支援に対する姿勢を再確認をしていきたいと思います。しっかり基本を振り返りましょう。

介護スタッフが身につけておくべき5つの接遇マナー

ヘルパーミーティングのお知らせ

1. 挨拶 (お互いの存在を認める)

挨拶の「挨」はひらく、「拶」はせまるという意味です。利用者さまやご家族さまに対して心を開いて歩み寄る気持ちを込めた挨拶を心がけましょう。



2. 身だしなみ (清潔で機能的)

「身だしなみ」と「おしゃれ」の違いをご存知でしょうか？おしゃれは自分のために、身だしなみは相手のためにです。

社会人としてはもちろんですが、介護の現場では特に利用者さまの安全と感覚に寄り添った身だしなみが必要です。清潔とは、見た目の清潔(=清潔感)も大切です。袖や襟にシミ・しわがなく、常に清潔に保たれているかチェックしましょう。

入浴介助では、自分自身も汗をかくことが多いです。「これくらい大丈夫」といった判断は気の緩みへとつながります。しっかり汗を拭きとり、着替えましょう。ご利用者の安全のために、機能的であることも忘れてはいけません。



3. 表情 (心を開くキーワード=プロ意識、元気な笑顔、優しい笑顔)

笑顔は介護職にとってサービスの要です。声がやさしく、気持ちがこもっているとそれだけで相手は心を開いてくれます。

どんな時でも笑顔で接することはプロとしての大切な意識です。ユニフォームに着替えたら、鏡の前で最高のスマイル！毎朝鏡の前でチェックしましょう。

4. 態度 (姿勢、仕草、立ち居振る舞い、相手の立場に立つ)

態度には外面的と内面的の二つの要素があります。外面的態度とは、立ち振る舞い・姿勢・しぐさなどがあり、他者から見られている意識から生まれます。アイコンタクトも大切な要素の一つです。内面的態度とは、心(気持ち)に向けられた意識から生まれます。仕事には私的感情を持ち込まない、相手も立場に立って接することが大切です。



5. 言葉遣い (明るく滑舌良く、易しく(分かりやすい言葉)、優しく丁寧)

常にハキハキと活舌よく話していますか？また、笑顔で話すと声も明るく聞きやすくなります。

話し方のポイントは、声のトーン・話すスピード・声の抑揚の3つです。

低すぎない、高すぎない耳ざわりの良いトーンは自分では気づかない場合もありますので、職場の仲間と聴きあって丁度良いトーンをつかみましょう。ご利用者やご家族と話す時注意したいのが、専門用語や外来語を使わないことです。聞き慣れない言葉は相手を不安にしたり、イライラさせることがありますので注意しましょう。

また、何かをお願いするときは「依頼形」にして、クッション言葉をうまく活用しましょう。話が終わった時、相手に否定されたような印象を与えない表現をすることが大切です。



🚗ほのぼのルーム🚗

「学校」という場所で、遊びや学びを通して友達と楽しく過ごす「ほのぼのルーム」は福岡市が独自に運営している放課後等（土曜日・長期休暇）支援事業です。日々の活動が一人一人にとって豊かな経験となっています。医療的ケアの必要な児童・生徒の皆さんの受け入れもしています。3人以上の支援員が必要、てんかん重積状態などについては現場の対応ができないこともあります。できる限り受け入れをしていきたいと思えます。看護師が一日2名まで配属できるため、医療的ケアの児童・生徒さんは一日2名までと限定させていただいています。安全・安心・安楽のため、ご理解をいただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、福岡市より縮小して事業を継続するよう通達がきました。肺炎が急に重篤化して命をなくす事例が出ていますので、体の弱い子どもたちへの感染を食い止めるために、周囲の大人の細やかな配慮が必要です。3密を避けることはもちろんですが、今はとにかく家にいる「我慢の時」だと思います。どうしても出かけないといけなことが生じた場合は、「ほのぼのルーム」でお預かりできますので、ご遠慮なく相談をしてください。一日も早い収束を願って、今は頑張っていきましょう。

放課後等支援事業 ほのぼのルーム 管理責任者 山口孝太
責任者補佐 若木律子

活動のテーマとしては、一人一人の安全の確保を基本に、さらに「心地良さ」を主題として取り組んでいきたいと思えます。光・風・音楽・笑顔・温かい声かけなどを通して、安心して過ごせる環境の調整を大切にしています。

活動紹介



(学校の桜の下で・・・はいポーズ)



(今津リフレッシュ農園の桜の木の下で・・・春の陽ざし気持ちいい)



(今津運動公園にて)



(足つぼのスペースにて)



(足浴中・・・寝てる?)